



## 慶應義塾大学ビジネス・スクール

### マトリクスゲーム(1)

(I) A, B二人のプレーヤーが、それぞれ  $R_1$ ,  $R_2$ ,  $L_1$ ,  $L_2$  という戦略をとるものとしよう。そのような場において、A, Bへの利得は、両者の選択した戦略に依存する。我々はそのような 相互依存 的局面での戦略決定というものを簡単な形で考えてみよう。

		B	10
		$L_1$	
A	$R_1$	( 5 , 4 )	( 2 , 8 )
	$R_2$	( 3 , 6 )	( 9 , 9 )

図-1

10

15

図-1において、Aが  $R_1$ , Bが  $L_1$  という戦略を選択した時、Aに対する利得は 5, Bに対する利得は 4 である。( )内の最初の数字が A の利得、後の数字が B の利得を表わしている。A, B 共、自分の利得を最大化するような選択をするものと仮定し、もし必要ならば A, B とも線型の効用関数をもつものと仮定しなさい。したがって、相手との差を考えるような戦略決定は両者共考えない。

20

クラスにおいて、あなたが A 又は B のプレーヤーの役割を演することは前もって指定されるものとする。もし指定がないならば、A ならばどう、B ならばどうというように結論を出しなさい。

(1)		B	25
		$L_1$	
A	$R_1$	( 5 , 5 )	( 2 , 2 )
	$R_2$	( 4 , 3 )	( 3 , 4 )

ゲーム(1)

25

30

ゲーム(1)でどのような戦略決定をしますか？

35